

■総務委員会（7月22日～24日）

長岡市・総合窓口ワンストップサービスについて

鎌倉市・公共施設再編の取り組みについて

川崎市・シティセールス戦略プランについて

長岡市は、市役所の身近な手続きを1階に集めた総合窓口で、手続きのワンストップサービスを行うほか、平日夜間、土、日、祝日も開設しております。おもてなしの心で日本一の窓口をめざして取り組まれ、行政サービスに対する市民満足の向上について本市の施策の参考になりました。

鎌倉市は、公共施設の現状と課題を市民と共に共有・検討する

ために市民ワークショップを開催するなど、鎌倉市公共施設再編計画基本方針をもとに積極的な取り組みを行っており、本市が進める公共施設サービス再構築の今後を考える上で参考になりました。（委員長 今岡芳徳）



横浜市

横浜市栄区・社会福祉法人 訪問の家 朋について
東京都江東区・グランチャ東雲について
東京都渋谷区・渋谷区独自の介護サービス事業について
「訪問の家 朋」は重い障がい者、高齢者の地域生活を支援するさまざまな事業を展開され、30年が経過した施設です。地域の中に溶け込み、地域に支えられて、地域福祉を確立してこられました。

地域の学校とも日常的に交流し、人との出会いの中で価値観が変わることを日々の活動で実践してこられました。施設設立を反対していた地域住民が、今はサポート・ボランティアになつて施設を支えており、これから福祉の町づくりのめざすべき方向性を持った笑顔があふれる施設でした。

（委員長
西本 章）

■民生福祉委員会（7月29日～31日）

常任委員会の視察報告



■文教経済委員会（7月22日～24日）

武雄市・武雄市の教育改革について

久留米市・中心市街地活性化事業について

大分市・地産地消サポーター制度について

武雄市では、ICT教育、官民一体型学校の教育改革に取り組まれています。ICTを使用した授業により、より効率性が上がり、全国学力・学習状況調査で効果があったとの報告がされました。
久留米市では、これまでの広域商圏内での求心性低下の状況を開拓するため、中心市街地活性化基本計画の認定を受け民と公が連携して活性化の取り組みを進めています。
大分市では、地産地消サポーター制度を取り入れ、生産者消費者などがサポーター登録し、地産地消を推進しています。どの事業も先進的であり、本市での取り組みの参考となりました。

（委員長 中安加代子）



岩見沢市

岩見沢市・いわみざわ公園バラ園の整備について
札幌市・下水道事業の経営状況と事業に対する市民理解の促進について（札幌市下水道科学館）、水力発電事業について（札幌市藻岩浄水場）、豊平川緑地の整備について
いわみざわ公園の再整備では、北海道らしさ、北海道ならではのバラの品種選定や園路をバリアフリー等に改修、また化学的農薬を一切使用しないバラやハマナスの育成管理に挑戦する等、目的を絞り整備されています。今では、道内、道外から多くの観光客が来園されるとともに、市民の利用も多くなり、憩いの場として親しまれています。また、散策中に休めるスペースも整備されており、今後の本市のばら公園のリニューアルの参考になりました。

（委員長
榎原則男）

■建設水道委員会（7月28日～30日）



編集後記

8月の広島土砂災

害では、改めて自然の脅威を思い知らされると同時に、安心・安全のまちづくりに向けた課題が提起されました。

私は、広島の被災地安佐北区へ2回ボランティアに行き、今後、長期間にわたる継続した支援の必要を感じると同時に、現地での経験を

市に反映していけたらと思っています。

今回で2回目となる議会報告会のまとめを特集しました。成果もあれば課題もあり、来年度はより良い報告会になるよう改善をしていかなければと思います。

この議会報告会になると、議会報告会になるよ

う改善をしていかなければと思います。

（西本 章）

【ホームページアドレス】<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

印刷／福山エビス印刷(株) ☎084-954-2200